

福祉事業団体利用拡大キャンペーン ～各地区労福協の取組み結果報告について～

「福祉事業団体利用拡大キャンペーン」について、各地区労福協の取組み結果は下記のとおりとなっています。
 各地区労福協の皆さんにおかれましては、キャンペーン目標達成に向けてご尽力いただき、ありがとうございました。
 未達成項目につきましては、地区労福協と労金部会・労済部会との連携を一層深め、年間目標達成に向けての取組みをお願いします。

取組み目標（2023年10月～12月）と12月末実績

中国労金

推進項目	地区名	安来	松江	隠岐	雲南	出雲	大田	江津	邑智	浜田	益田	合 計
他社ローン借換件数 （有担保・無担保・カード）		20	40	3	8	45	12	6	4	10	10	158
◇12月末実績		10	20	0	7	10	4	3	0	7	12	73
給与振込指定新規契約件数		30	100	5	13	85	26	10	3	12	15	299
◇12月末実績		19	23	0	11	53	17	1	1	8	17	150
組合機関会議への参加回数		18	60	3	8	15	10	8	7	15	5	149
◇12月末実績		21	43	1	14	21	7	2	2	10	7	128

こくみん共済 c o o p

推進項目	地区名	安来	松江	隠岐	雲南	出雲	大田	江津	邑智	浜田	益田	合 計
7才の交通安全プロジェクト マイカー共済掛金見直し目標（職域）		43	66	5	13	61	13	13	6	30	25	275
◇12月末実績		53	85	4	15	76	18	18	0	28	9	306
こくみん共済lifeサポート取り組み マイページ・アプリ年間登録目標		1,240	880	23	220	728	177	89	-	109	134	3,600
◇12月末実績		472	267	14	145	416	184	29	-	45	54	1,626
こくみん共済lifeサポート取り組み キャンペーン登録目標		724	514	14	129	425	104	51	-	64	78	2,103
◇12月末実績		407	256	14	119	327	133	19	-	26	37	1,338

西部労福協「第54回定期総会」開催

西部労福協は2月21日、徳島市「JRホテルクレメント徳島」で第54回定期総会を開催しました。

総会は、西部労福協森会長および来賓の中央労福協南部事務局長や来賓の挨拶を受けた後、議事に入り、総会終了後、徳島県美波町を舞台に地域活性化・地方創生等を題材とした「波乗りオフィスへようこそ」が記念上映され鑑賞しました。

2023年度は「新型コロナウイルス感染症」が5類に移行したことからコロナ禍前に恒例であった交流やイベントが再開され、「第8期労働者自主福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座」や「島根原子力発電所の視察」、「支えあい・助け合いで持続可能な地域共生社会を」をテーマとした第41回研究集会が開催されました。

2024年度もまだ新型コロナウイルス感染症の影響が予想されますが、労福協の基本理念である「すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会」を実現するため、中央労福協や労働組合・事業団体と連携し活動を進めていくことが求められます。

以上を基調とした議案は全て承認されました。また2024・25年度の西部労福協会長に森本徳島県労福協会長が新会長として選任されました。

<議案>

第1号議案	2023年度活動報告
第2号議案	2023年度決算報告・会計監査報告
第3号議案	2024年度活動方針（案）
第4号議案	2024年度予算（案）
第5号議案	役員改選について（案）



【2024年度の活動の基調】

1. 協同事業、労働者福祉運動の基盤強化
2. 社会的連帯を深める運動と政策の実現
3. 暮らしの総合支援（ライフサポート）の推進
4. 各種会議の機能的運営・研修活動の充実
5. アフターコロナに対応した「社会づくり・仕組みづくり」

勤労者のための福祉講座（下期）を開催 ～仕事の効率を上げるコミュニケーション講座～

2月10日（土）、24日（土）の両日、フリーアナウンサーの河野美知さんを講師に迎えて、下期「勤労者のための福祉講座『仕事の効率を上げるコミュニケーション講座』」を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で少なかった参加者数も、下期では定員各20名に対して2月10日16名、24日23名と定員を超える講座もあるなか開催となりました。講師と参加者のやり取りもあり、質問タイムには参加者から積極的に質問がされるなど、講師と参加者が和やかな雰囲気での講座となりました。そしていただいたアンケートからも参加者の皆さんから好評を得ることができたと思います。

今後も、多くの方々に参加いただけるような企画・提案を行っていきたく考えています。



「島根県への政策制度要請」 回答を受理

昨年11月24日、島根県に対し「2024年度政策・制度要請」を実施し7項目を要請しました。

1.「労働者福祉運動の育成・強化」について 2.中高年齢者及び女性の就労支援事業の継続について 3.大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災対策の強化 4.持続可能な社会づくりに向けた協同組合の育成・支援 5.格差の是正、貧困のない社会に向けたセーフティネットの強化 6.消費者政策の充実強化 7.安心・信頼できる社会保障の構築

それに対し1月16日に回答を受理しました。回答内容については、島根県労福協のホームページに掲載していますのでご覧ください。

フードバンク活動報告

フードバンクしまねあったか元気便は、春休み支援の取組みとして3月4、5、6、11、12日の5日間、食品の段ボール詰めなどのパッキングボランティアを実施しました。連合島根を含む各労働組合をはじめ、多くのボランティアの皆さんのご協力をいただき、今回は松江市内の小中学校の就学援助世帯等523世帯、1,913人の方にお届けすることができました。

また、JUKI松江労働組合の勝部執行委員長より新米の玄米150キロを寄贈いただきました。ありがとうございました。

※フードバンクパッキングボランティアにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



寄贈された玄米150キロ

くらしサポートセンターの相談件数について

くらしサポートセンターに2023年中に寄せられた相談件数は、2022年に比べ「労働相談」「生活相談」とも減少しました。いずれも新規の相談が減っており、それぞれの項目を見ても減少傾向にあります。しかし毎年変わらず多数の相談を占める「労働相談」では差別や労働契約、「生活相談」では家族・親戚の問題

や相続・遺言など職場内や家族内での問題が多く、今後も引き続き寄り添い型の相談機関としての役割を果たさなければなりません。

以下、労福協ホームページ掲載の2023年の取組集計より主な項目の件数を掲載します。

労働相談

(件)

相談項目	2023年計	2022年計
労働契約	9	23
差別等	12	17
賃金	2	7
雇用	2	7
安全衛生	4	6
再相談	393	446
その他	47	42

生活相談

(件)

相談項目	2023年計	2022年計
家族・親族関係	13	15
相続・遺言	8	8
消費者金融・多重債務	6	7
離婚	0	7
環境上の問題	0	6
再相談	212	449
その他	52	66



2023年度NPO寄付システム寄付金を贈呈



「2023年度中国ろうきんNPO寄付システム」の寄付金の贈呈が、2月29日（木）に島根県のNPO中間支援団体である“ふるさと島根定住財団”よりありました。

今年度は新型コロナの取扱いが変更されたことなどもあって、昨年度を大きく上回る47団体からの応募があり、厳正な審査の結果37団体に計229万円の寄付金贈呈が行われました。

今年度の贈呈式も昨年度と同様にオンラインでの開催となり、主催者の挨拶に続いて各贈呈団体からお礼の言葉と活動紹介などが、PC画面を通して述べられました。

2024年度も例年と同様に100名を目標に新規契約者拡大に取り組むと考えています。各地区労福協及び関係団体のより多くの方々のご理解とご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

2023年度のNPO寄付システム贈呈団体は、次のとおりです。

団体名	所在地	団体名	所在地
ぼんぼん船	出雲市	あじさい	益田市
美身伝心	出雲市	アニマルレスキュードリームロード	出雲市
出雲市空き家相談センター	出雲市	むぎくさ	松江市
くらしアトリエ	出雲市	しんじ湖スポーツクラブ	松江市
石見銀山資料館	大田市	重吉伸一サムライ道場	松江市
松江サードプレイス研究会	松江市	文化のタネ	大田市
ディオッサスポーツクラブ	出雲市	かえる倶楽部	出雲市
石西防災研究所	益田市	防災支援センター	益田町
しまねベトナム同志会	松江市	GROW-JP	安来市
フードバンクしまねあったか元気便	松江市	しまね子ども支援プロジェクト	出雲市
よつばキッズスクール	益田市	浜田おやこ劇場	浜田市
隠岐しぜんむら	海士町	スペース	松江市
プレーパークてんと虫	出雲市	かわい	大田市
シニアプロジェクト	出雲市	SIS アカデミー	松江市
サイクリストビュー	松江市	ミライビジネスいずも	出雲市
浜田自立支援センターウェルチャーム	浜田市	リーガルネットワークしまね	松江市
まちづくりネットワーク島根	松江市	福祉ネットだんだんネ	松江市
ブラジル・サポートセンター	出雲市	まつえ・まちづくり塾	松江市
里の恵み山溪会	出雲市		

〈ろうきん〉は、奨学金の返済計画の見直しをサポートします！



〈ろうきん〉奨学金借換専用ローン

固定金利
適用金利
／年 利
保証料込み

0.90%

●ご融資限度額 / 最高 **1,000** (1万円単位) 万円

●ご返済期間 / 最長 **20** 年

●**お使いみち**／ご本人または2親等以内のご親族名義の奨学金の借換え資金 ※対象となる奨学金の種類は日本学生支援機構、自治体、学校法人、財団法人等の貸与奨学金となります。（公的、民間の種類は問いません。） ※資金用途は奨学金借換えに限りです。 ※消費者金融等のいわゆる「学生ローン」は対象外となります。 ●**お申込条件**／当金庫の定める保証機関の保証を受けられる方 ●**ご返済方法**／元利均等毎月返済または元利均等毎月・ボーナス併用返済 ●**保証**／（一社）日本労働者信用基金協会 ●**担保**／不要

※審査の結果、ご融資できないなど、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。 ※ご返済額について試算をご希望の方は、〈中国ろうきん〉のHPをご利用いただくか、店頭へお申し出ください。 ※くわしい説明書が必要な方は店頭へお申し出ください。

（2023年4月1日現在）

1号・2号・3号・4号会員構成員さま（中国ろうきん友の会賛助会員除く）用



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

〈ろうきん〉は、良質な金融商品・サービスの継続的な提供を通じて、全ての労働者やその家族が生産にわたり安全・安心・豊かに暮らせる社会づくりを進めます。

こくみん共済 coop
社会貢献活動「7才の交通安全プロジェクト」「横断旗」1,159本を寄贈

こくみん共済 NEWS
coop

こくみん共済 coop 島根推進本部
(島根県労働者共済生活協同組合)

7才の交通安全プロジェクト

こくみん共済 coop は、社会貢献活動の1つとして未来ある子どもたちを交通事故から守る活動として、マイカー共済の掛金見積もり1件につき1本の「横断旗」を寄贈する「7才の交通安全プロジェクト」を2018年より取り組みを実施しています。

2024年1月30日(火)に一般財団法人島根県交通安全協会において、原田本部長より坂根専務理事へ「横断旗」1,159本の寄贈目録の贈呈を行いました。

島根県交通安全協会の坂根専務理事様より、寄贈いただいた「横断旗」を県内の安全協会で使用し、登下校する子どもたちを交通事故から守る活動や地域の交通安全運動に役立ててまいりたいとのコメントがありました。

こくみん共済 coop は、これからも組合員皆さまのご協力のもと、様々な社会貢献活動を積極的に展開してまいりますので、引き続きのご協力をお願いいたします。



こくみん共済 coop
こくみん共済発売40周年記念組合員感謝イベント
ミュージカル「オズの魔法使い」《舞台手話通訳付き》を公演

こくみん共済 希望を歌い上げる
発売40周年記念 ファンタジーミュージカル **オズの魔法使い**
組合員感謝イベント 《舞台手話通訳付き公演》

こくみん共済 coop 主力商品の「こくみん共済」は1983年に誕生して40年を迎えました。

「こくみん共済」は、多くの組合員の皆さまに加入いただいている主力商品です。

発売40周年を記念し、また、これまでの皆さまへの感謝を込めて、2024年1月21日(日)に島根県民会館におきまして、ミュージカル「オズの魔法使い」を公演いたしました。

SDGsが目指す「誰一人取り残さない」社会づくりの考えにもとづき、島根県内初となる『舞台手話通訳付き』で開催した今回の公演は、約900名の方々にご来場いただき、約1時間半のファンタジーミュージカルをご観覧いただきました。

ご来場いただいた聴覚障がいの方からも「舞台手話がありミュージカルが楽しかった」との感想もいただきました。

こくみん共済 coop は、保障の生協として共済事業を通じ、これからも変わらぬ安心を提供し続けてまいります。

これからも、こくみん共済 coop をよろしくお願いいたします。

